

# スイスイからのお知らせ



ラジオチャット特別番組( FM76.1MHz)

## 下水道の日スペシャル ～下水道 青い地球の 交通網～

●放送日 9月10日(金)の午前9時～10時  
(再放送:9月11日(土)の正午～午後1時)

## 浄化センター見学会

(財)新潟県下水道公社では、水処理のしくみを学ぶ見学会を開催します。当日は施設見学のほか、下水処理の主役である微生物の観察会やミニ園芸教室を行います。

●とき 9月10日(金)の午前10時～午後3時(随時受付)  
●ところ 新津浄化センター(古田ノ内大野開)  
※申し込みは不要です。

## 水と暮らしのフェスティバル 2004

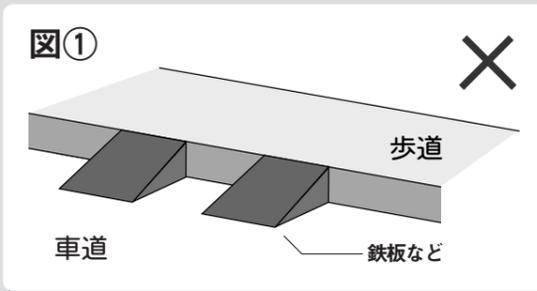
- とき 9月10日(金)の午後4時～7時30分(小雨決行)
- ところ ショッピングセンター原信駐車場(程島)
- 内容 下水道よろず相談コーナー、サービスコーナー(金魚すくい、綿あめなど)、下水道早押しクイズ(豪華賞品あり)、展示コーナー、ゲームコーナーなど  
入場無料

## 水洗化の実態調査を行います

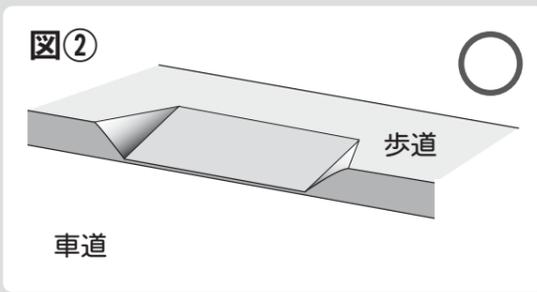
下水道課では、10月末までの間に、下水道未接続の家庭を対象としたアンケート調査を行います。郵送による調査が原則ですが、調査員が直接訪問して聞き取り調査を行うこともありますので、ご協力をお願いします。  
※調査員は、身分証明書を携帯しています。

問い合わせ  
下水道課 維持管理係  
(☎24-2111 内線533・534)へ。

# 歩道からの車の乗り入れには 段差解消工事をお願いします



市内の道路で、マウンドアップ型歩道(車道から段差をつけた歩道)を横切って車庫や駐車場に自動車を乗り入れるために、鉄板やコンクリート板を車道に置いておくことが見受けられます(左の図①)。  
これによって、車道の排水が妨げられたり、自転車やバイクなどの通行に危険を及ぼしたりするため、市では撤去をお願いしています。



を横切って乗り入れるためには、その利用者が歩道の切り下げを行って段差を解消することが必要となります。道路工事施工承認申請の手続きによって工事を行ってもらうため、都市整備課へ相談してください。  
なお、段差のない車道と歩道の境界に設置されているブロックを撤去する場合についても、同様の手続きをお願いします。

●問い合わせ  
都市整備課 道水路係 ☎24-2111  
内線582・583へ。

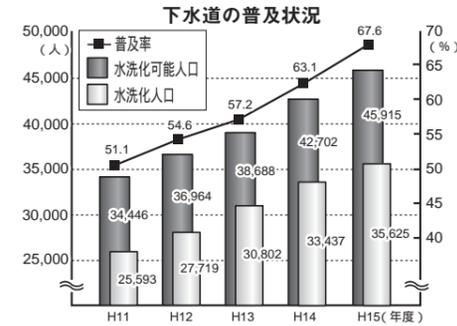
## 進む新津市の下水道整備

昭和五十六年に供用開始した新津市の下水道は、平成十五年度末には、普及率が六七・六%になりました(下のグラフ)。  
これは大都市に比べるとまだ低い数字ですが、快適なまちづくりが進むよう、平成十六年度も積極的に工事を進めています。

ちなみに、新潟県の平均は五三・四%、全国平均が六六%となっています。

## 下水道に接続しましょう!

下水道を整備しても、各家庭や事業所からの生活雑排水を下水道(汚水)本管に接続する排水設備工事(水洗化)をしなれば、効果を十分に発揮できません。  
また、下水道整備には多くの事業費がかかります。その財源は貴重な税金です。建設した施設を



## 排水設備工事の手続きは?

排水設備工事を行う場合は、市が指定した工事店(排水設備指定工事店)に申し込んでください。工事に必要な市への手続きは指定工事店が行い、工事が

有効に使つためには、多くの家庭の下水道接続が必要です。清潔なまちづくりのためにも、一日も早く排水設備工事をお願いします。

## 下水道は孫の代まで大切に

下水道は、水環境や皆さんの生活環境をより良くするため、公共の財産です。この大切

なものを、指定工事店については、下水道課にお問い合わせください。また、市のホームページ(<http://www.city.niitsu.niigata.jp>)の「下水道」にも工事店名簿を掲載しています。

## 下水道に流した水はどこへ?

家庭や事業所で使用して汚れた水は、道路の下に埋設された下水道本管を通じて、新津浄化センターへ流れていきます。浄化センターでは、新津市や五泉市、村松町、小須戸町から流れてくる、一日約二万一千立方メートルの下水を処理しています。浄化センターは大きな施設ですが、その中で下水をきれいな水にする重要な役割を果しているのは、顕微鏡でやっと見えるくらいの微生物です。一匹一匹はとても小さな生き物ですが、人間の生活の汚れを食べてくれる大切な働きをしています。

完了したら市の検査を受けて終了となります。

排水設備は個人の財産であるため、工事費は自己負担となりますが、市ではその費用に対処して融資制度とその利子補給制度を設けています(融資対象は既存住宅の排水設備工事です)。融資額は最高百万円までで、返済期間は五年以内となっています。便利な制度を利用して、早めに工事を行いましょう。工事の内容や費用の見積もりなどについては、指定工事店にお気軽に相談してください。

な下水道を維持するため、次のことにご協力をお願いします。  
・水洗トイレには、トイレトベーパー以外のものは流さない。  
・石油やシンナーなど、揮発性の高い危険物や、食用油の廃油を流さない。

## 雨水の排除能力を強化

下水道のもう一つの役割は、降雨による浸水からまちを守ることです。近年は農地の宅地化が進んでいますが、排水路は従来からの農業用水路を利用してるところが多く、雨水の排除能力が不足しています。市内でも以前から集中豪雨時の浸水に悩まされてきましたが、雨水排除のため、ポンプ場の新設や雨水管きよの整備にも力を入れてきました。

その結果、大規模な浸水被害は見られなくなりましたが、今後は地域の排水路改修や、新しいポンプ場を県と共同で建設するなど、引き続き浸水に強いまちづくりに努力していきます。

●問い合わせ  
下水道課 維持管理係 ☎24-2111  
内線533・534へ。



# 市民の暮らしを守る下水道

下水道は、わたしたちの暮らしに欠かせない水をきれいに循環させるとともに、浸水から守ってくれる大切な施設です。九月十日の「下水道の日」を機会に、下水道について考えてみましょう。